

# 経営者・管理者、必見！！

## 企業のビジョンを実現する 未来会計の考え方・活かし方

これまで多くの中小企業・海外子会社の支援をさせて頂いた経験から、経営が上手くいってない会社、業績が低迷している会社の多くは、マネジメントがやるべき仕事を経営者・管理者自身がわかっていない、またはできていないことがその原因となっています。言い換えれば、「マネジメントとは何か」を明確にし、愚直に実践できれば会社は着実に成長していきます。

今回のテーマは、「貸借対照表は社長の責任！損益計算書は社員の責任！」です。

BSは、事業経営の結果ではなく、経営者の意思によって作り上げるものです。  
PLは、どんなにトップが優秀でも一人で作ることは出来ず、社員一丸となって作り上げるものです。

どういった貸借対照表を実現し、その為にいくらの予算を必達すれば良いのか。  
貸借対照表の企画から、予算に根拠を持たせ、「なぜ利益を稼がなければならないのか」を、ローカル社員を含めしっかりと理解させることが大切です。

当該セッションでは、根拠のある予算の立て方、どこに手を打てば利益が出るのかという未来会計の活かし方を考えることが出来るクオリティータイムをワークショップ形式でお届けします。

## 大橋 聖也

ASEAN Regional Manager/Tokyo consulting firm Philippines branch

Mail [ohashi.seiya@tokyoconsultinggroup.com](mailto:ohashi.seiya@tokyoconsultinggroup.com)

日本にて弊社グループ東京税理士法人にて中小企業の経営コンサルティングへ従事し、2016年よりTCFマニラ支店にて日系企業の設立～税務・労務まで管理部門の支援を行っている。昨年新オフィスへ移転し、現在はフィリピン会計士25名・弁護士3名の総勢60名の組織へ拡大中。

**日時** 4月20日(金) 14:00～17:00

**場所** 東京コンサルティングファームフィリピンオフィス

**人数** 少人数制(上限10名様まで)

**料金** 1名1,000php/2人目以降500php

